

地域脱炭素実現に向けた計画づくり支援業務に係る公募型プロポーザル審査会  
設置要領

(目的)

第1条 地域脱炭素実現に向けた計画づくり支援業務に係る公募型プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）は、地域脱炭素実現に向けた計画づくり支援業務にかかる公募型プロポーザルにおいて、公正かつ合理的に業者選定を行うことを目的とし、設置する。

(委員)

第2条 審査会は、次の委員で構成し、副村長を委員長とする。

- (1) 副村長
- (2) 企画政策課長
- (3) 林業建設課長
- (4) 総務課長
- (5) 保健福祉課長
- (6) 林業建設課林業振興担当者

(評価の決定方法)

第3条 前項各号の委員は、参加業者から提出のあった書類を、その提案内容等につき、評価基準に基づき評価点を決定する。

(委託先の決定方法)

第4条 前項の合計点数のもっとも高い業者を委託先候補として選定する。詳細についてはプロポーザル実施要領により別に定める。

(審査会の庶務)

第5条 審査会の庶務は、住民生活課で行う。

(秘密を守る義務)

第6条 審査会は審査結果のみを公表し、議事内容は公表及び公開はしない。なお、審査会に出席した者は、その職務上知り得た秘密を他に漏らしてはならず、その職を辞した後も同様とする。

(報告)

第7条 委員長は、審査会の結果について村長に報告するものとする。

(その他)

第8条 この要領の施行について必要な事項は、村長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要領は、公布の日から施行する。

(要領の廃止)

- 2 この要領は、第4条の業者選定を行い、その目的を達成したとき、その効力を失う。